

「科学雑誌で学ぶ日本語」 作文練習 5

木下大輔

2021 年 10 月 13 日

1 第一問

「イカやタコなら苦痛を感じそうですが、昆虫に関しては苦痛を感じているかどうかわからないので、今のところは昆虫を使った実験についてはそれほど熱心に反対運動は行われていません。」という文がありました。「…それほど…ない」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「得られる利益を考えると目をつぶらざるを得ないという考えが主流だったのである。」という文がありました。「…ざるを得ない…」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「そうした声のもり上がりに先がけて、ほかならぬ動物実験を行う研究者たち自身からも動物実験への配慮を求める動きがおきていた。」という文がありました。「…ほかならぬ…」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「三つの R は、当初はそれほど注目されなかったが、後述するように、1980 年代にあらためて注目されることになる。」という文がありました。「…あらためて…」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「『動物の権利』を主張する声が高まるにつれて、動物実験を行う研究者の間では、前述した『三つの R』があらためて注目されるようになった。」という文がありました。「…つれて…」を含む文を作りなさい。